

# 高校生が災害医療で活躍する未来へ

探究40班

- 市民トリアージと応急手当の知識を広めたい -

## ■ 背景

日本は災害大国である。特に宮城県では地震被害が深刻だ。災害時には多くの傷病者が発生するが、救助力は限られる。そこで、私たちは災害医療において高校生の力が必要不可欠であると考えた。私たちは高校生が災害医療において活躍できる方法を探し出し、より多くの傷病者を助けることで災害時に「救えたはずの命<sup>\*1</sup>」をゼロにしたい。

被害想定		救助力	
人口	1100000人	救急車	38台
死者	1000人	消防・救急隊員	1100人
負傷者	13000人	災害拠点病院 / 床数	7病院 / 3900床
重傷者	1300人	医師	1800人

▶ 表1 長町利府断層地震発生時の仙台市の被害想定及び仙台市の救助力<sup>\*2</sup>

## ■ 災害医療とは

### 3Ts

Triage: トリアージ  
Transportation: 搬送  
Treatment: 治療

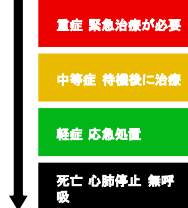
▶ 図1 3Ts<sup>\*3</sup>

### ● トリアージ

災害時に多数の傷病者が発生した場合、その緊急度や重症度に応じて治療の優先度を定めること

### START法

- POINT 1 歩行
- POINT 2 呼吸
- POINT 3 循環(脈拍)
- POINT 4 意識



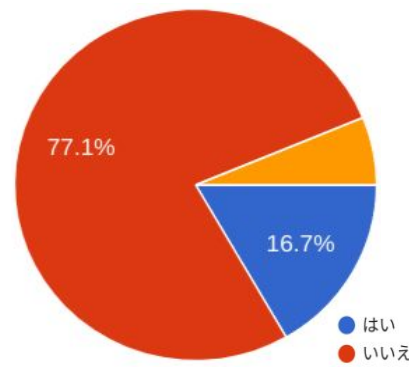
▶ 図2 START法<sup>\*4</sup>

## ■ アンケート結果

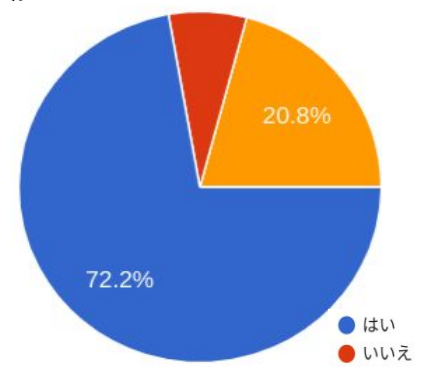
調査対象: 高校生144人

### 質問1

「トリアージ」という言葉を知っていますか？



災害時に応急手当などで活躍できる場面があるとしたら、積極的に行動したいと思いますか？



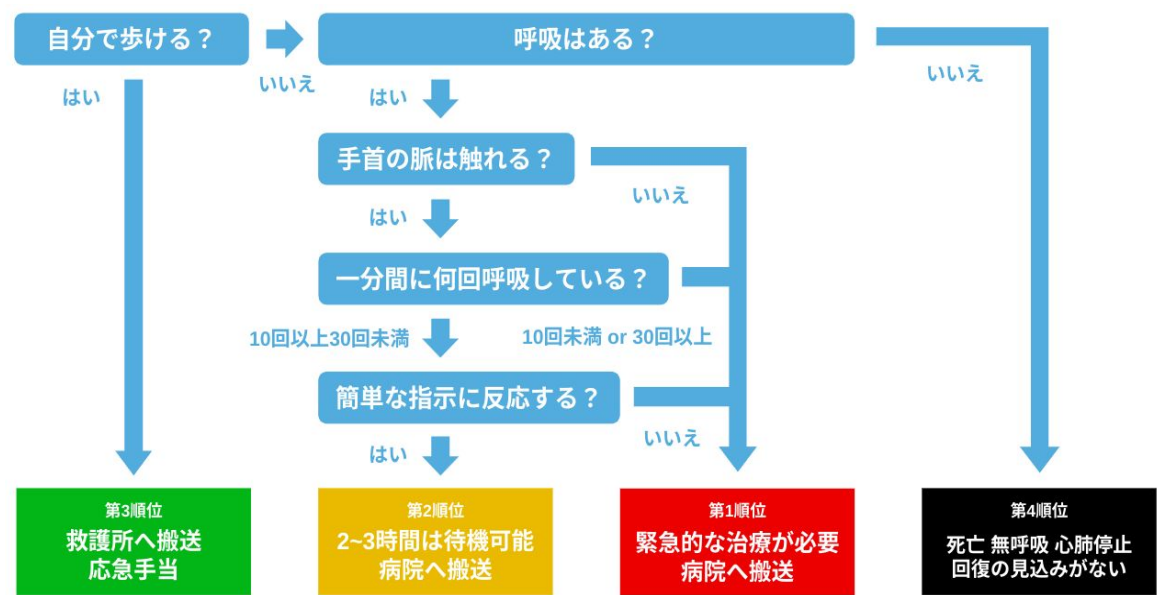
災害発生時、誰がこれらをやる？

## ■ 市民トリアージとは

### ● 先行研究

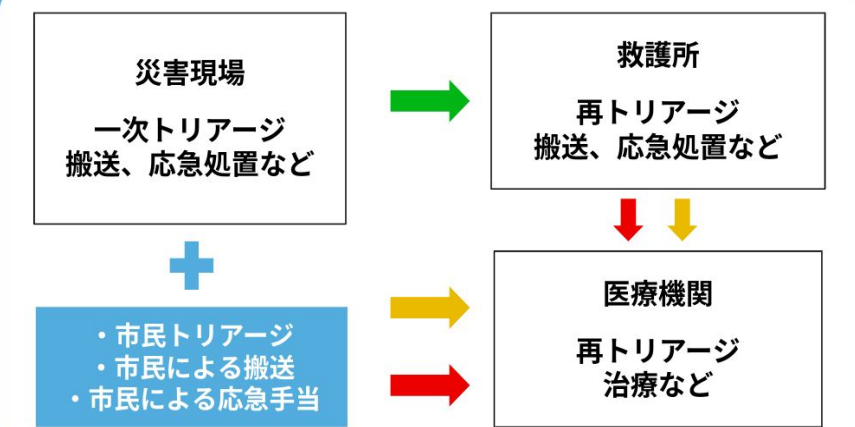
安田氏によると、災害時に市民は貴重な人命救助の担い手となる。しかし現在、市民参加型の取り組みは全国で乏しい。特に、地震被害が多い本県では、市民トリアージが重要な役割を果たすだろう。そこで以下のような仕組みを提案する。

2時間以上身体が挟まれていた場合は、クラッシュ症候群<sup>\*5</sup>の疑いが高いため、すぐに災害拠点病院や血液透析ができる病院へ！



▶ 表2 私たちが提案する市民トリアージ表<sup>\*4\*5\*6</sup>

この表を元に市民が傷病者を振り分け、搬送や応急手当へ繋ぐ指標とする。



▶ 図3 新たな災害医療体制の提案

## ■ まとめ

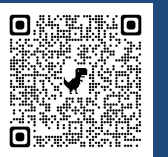
- 医療従事者からの反対や市民からの不安の声もある。
- 一部地域・一部年代のみでの普及に留まっている。  
→ 普及員を増やして、幅広い地域・世代へ普及を。
- 行政や医療機関との地域ぐるみでの連携が必要。

- 市民トリアージの知識をさらに広めていきたい。

私たちと皆さんで、多くの命を救いましょう！

## 市民トリアージについて知ろう！

市民トリアージについて解説したパンフレットを公開中！  
右のQRコードからご覧ください！



## ■ 参考文献・協賛

\*1 防ぎえた災害死とは？原因と種類を徹底解説！ - 災害医療大学

\*2 安田清様(NPO法人「災害・医療・町づくり」理事長)の調査による

\*3 医師が知っておきたい 災害医療の心得 - リクルートドクターズキャリア

\*4 トリアージとは？ITAS法とSTART法の違いをわかりやすく解説 - NursePlus

\*5 突然死をもたらすクラッシュ症候群にご用心 - 市民防災ラボ

\*6 巨大地震その時あなたを救うのは？市民トリアージ - 安田清(著) 静岡新聞社(編集)

本ポスターに掲載の市民トリアージ及び応急処置に関する情報は、NPO法人「災害・医療・町づくり」のホームページ、また同理事長を務める安田清さんのご指導によるものです。